

## SDGsに取組むお客さまを紹介します！

### チャレンジ精神と技術力で“共に栄える” ～地球にやさしいプラスチックへの取組み～



#### 会社概要

会社名：共栄化成株式会社  
 代表取締役：松原 美奈 氏  
 所在地：大阪府大東市新田境町3-5  
 設立：1976年7月1日  
 従業員数：35名  
 事業内容：プラスチック製品製造業（射出成形）  
 TEL：072-871-7898  
 Webサイト：http://www.kyoeikasei.jp



<Webサイト>



#### 人々の暮らしとともに約半世紀、身近な“モノづくり”企業

当社は、1976年の創業以来、プラスチック製品の射出成形を行っています。

射出成形とは、プラスチックを加熱融解し金型に射出することで成形する製造方法です。当社では色や材質の異なる材料をひとつに成形する「2色成形」を得意とし、自動車内装部品、工具部品、家庭用品など幅広い製品を製造しています。

取扱製品の中には、ご家庭で使う吊り下げ式虫よけ器など、皆さまにお馴染みの製品もあります。以前、キッズファクトリーを開催した際、製品の組立てを体験してもらいましたが、参加したお子さんから、“これ知ってる！”と驚きの声が聞かれました。



#### 「ゴミ」から「原料」へ ～成形技術によりあらたな価値を創造～



20年ほど前、取引先から“材料に再生ペットを使用してほしい。”と依頼がありました。

再生ペットとはペットボトルをリサイクルしたもので、ほかのプラスチックより燃焼時の「CO<sub>2</sub>排出量が少ない」、「有毒ガスが出ない」、「燃焼カロリーも低い」といった面で環境負荷が少ないという利点があります。一方、品質のバラつきや成形の不安定さなどの理由で、当時はあまり使用されていませんでした。

しかし、チャレンジ精神旺盛な先代が、設備や金型の調整など試行錯誤を繰り返し、なんとか製品化することができました。

それからの約20年間で、多くの経験、ノウハウを蓄積してきました。今では多種多様な再生ペットの成形が可能で、再生ペットには環境負荷抑制のほか、材料費が低いというメリットもあります。当社の技術力が環境負荷やお客さまの製造コストの低減につながっていると思うと嬉しいですね。

#### 培った技術力で新素材へ挑戦

SDGsへの意識の高まりもあり、環境負荷の少ない製品依頼が増えています。最近では、プラスチックの使用量を減らすため、紙や植物をプラスチックにブレンドした新素材の成形に取り組んでいます。

このような新素材は成形が難しく、コストも嵩んでしまうため、まだまだ普及していませんが、先代が再生ペットにチャレンジしたように、また、社名にあるように環境・取引先・消費者との“共栄”を目指して、取り組んでいきたいです。

